



「環境推進活動の見える化」

全員参加で環境保全に取り組む

～「見える化」することで効果を上げる～

藤枝オートライティング(株)

【会社の紹介】

私たちの会社は、藤枝市横内の藤枝工業団地にあり、自動車用ランプを生産しています。2009 年には創立20周年を迎え、更なる飛躍を目指し、従業員 130 名が一丸となって合言葉「確かな光を」をモットーに、お客様に喜ばれる商品づくりに日々取り組んでいます。

【環境保全への取り組み】

自動車用ランプでは、樹脂部品を加熱して溶着するなど電気から熱を発生させるほか、工場内の空調機等に多くの電力を使用しています。

地球環境問題への関心が高まるなか、環境に配慮した生産活動を行う先進企業を目指すため、社長の陣頭指揮のもと、2010 年 11 月より環境マネジメントシステム ISO14001 認証取得の活動を開始しました。

とはいえ最初は、わからないことが多く、試行錯誤の毎日でしたが、法規制や省エネの方法など色々な情報収集活動を通じて理解を深め、半年後の 2011 年 4 月に認証を取得することができました。

現在は、「CO2 の削減」と「産業廃棄物の削減」などをテーマに、日々活動しています。

1. CO2 排出量の削減

CO2 の削減のため、6月よりデマンド監視システム導入によるピーク電力の見える化を実施し、節電目標を前年比 10%と設定しました。

導入したシステムは、常に電力使用量を監視し目標設定電力に近づくと携帯メールに警告を知らせるものです。管理者のパソコンでもピーク電力量を確認できるように改善するなどシステムの活用により、エアコンの設定温度を調整したり、使用していない設備の電源を切る等の対処が速やかに行うことができ、6～8 月の 3 ヶ月平均で 10%節減を達成しました。

2. 産業廃棄物の削減

すべての組立ラインには、工程内不良や廃棄量の推移を見える化すると共に、対象ラインを決め社長以下各部門長が集まる「昼市会議」を開催、工程内の品質問題を日々改善し、産業廃棄物の低減を図っています。

社員一人ひとりの活動としては、清掃ルールを作り、分担範囲をマップ化することで、社内清掃活動を徹底し不良低減に取り組んでいます。

3. 廃棄物のリサイクル化推進活動

廃棄物は、種類ごとに収集袋を設置し分別しています。分別する事で最終処分業者が仕分けしやすくなり、廃棄品の 60%は固形燃料としてリサイクルされています。

4. 全社員への環境情報の伝達

課長クラスが出席する環境会議を月1回開催、電力量や電気料金、売上げ当たりの CO2 排出量、廃棄物量等をグラフ化し、各部署の活動状況を報告、フォローアップしています。

また、食堂に前年と今年の CO2 排出量と廃棄量を掲示することにより、社員一人ひとりが効果を確認しあい活動意欲を高めています。

5. 社会貢献

全国的な電力供給不足に対応するため、7～9月までの間、休日を土・日曜から木・金曜に変更し、ピーク電力の分散化に協力しました。社員の中には子育てや週末の予定等により出勤できない社員もいましたが、全社一丸となり生産対応を図りました。

今後とも環境に配慮した「ものづくり」を推進し、社会に貢献できるよう全社員で日々努力してまいります。

2011年10月